

第 300 回

岩 手 朝 日 テ レ ビ 放 送 番 組 審 議 会

議 事 録

(2026 年 7 月)

2026. 7. 29

株式会社 岩手朝日テレビ

第 300 回 放送番組審議会議事録

1. 開催日時 2026 年 7 月 29 日（水）午前 11 時～
2. 開催場所 岩手朝日テレビ 本社 大会議室
3. 委員の出席

委員総数 8 名

出席委員数 8 名

委 員 長	小 松	豊
副委員長	そのだ	つくし
委 員	佐 竹	雅 之
委 員	高 橋	さゆり
委 員	松 澤	一 美
委 員	小 川	智
委 員	内 海	亮
委 員	藤 原	学

欠席委員数 0 名

会社側出席者名

代表取締役社長	畠 山	大
常務取締役	三 浦	茂 樹
メディアビジネス 推進本部本部長		
総合サポート局担当 兼経営企画室長		
取締役	岩 淵	美 彦
メディアビジネス 推進本部副本部長		
報道制作局・情報セキュリティ担当 コンプライアンス・ガバナンス室長		
兼放送番組審議会事務局長 番組審議会事務局	波 岡	功

4. 議 題

(1) あいさつ

(2) 8月単発番組・6月視聴率・6月視聴者応答記録

(3) 合評課題について

第95回系列24社放送番組審議会委員代表者会議

(10月22日開催) 議題

生成AI・SNS時代におけるテレビの「価値と責任」
～革新技術とどう向き合うか～

(4) 次回開催について

日 時：2026年9月30日(水)午前11時～

場 所：岩手朝日テレビ 本社 大会議室

合評課題：開局30周年特別番組

麒麟&天津のわらす旅

～ほぼ同期4人岩手で童心に帰る～

2026年6月3日(水) 19:00～20:00

(5) その他

5. 概 要

(テレビ朝日系列番組審議会委員代表者会議の合評を討議)

- ・生成AIを番組制作に活用する場合、どのようなAIサービスを利用し、どの分野で活用しているのかを組織として明確にしておく必要があると思います。
- ・生成AIには、情報漏えいや権利侵害、不正確・不適切な出力などのリスクがあります。こうしたリスクを踏まえ、**インプット・アウトプット双方を考慮したガイドラインを整備し、社員への周知とAIリテラシーの向上を図ることが重要**です。
- ・AIはあくまで「道具」であり、最終的には、それを使う人がどのように活用するかが重要。それに加えて、AIの活用によって生じる問題に対して、組織としてどのように責任を持つのかという議論も必要。
- ・SNSは意図的・恣意的な情報発信が可能で、客観的に規制する手段も十分ではありません。そこがテレビとの大きな違いであり、テレビの優位性でもあるからこそ、今後ますます透明性と健全性が求められると感じる。